

かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.312

令和8年(2026年)
5月1日発行



上：令和8年2月に行われた予算説明会
左下：令和7年9月に供用開始した学校給食南部共同調理場、右下：令和8年4月に開所した森本いろは保育所

発行／金沢市議会

編集／議会広報委員会

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

TEL (076) 220-2392 FAX (076) 260-7190

〈ホームページ〉

[金沢市議会](#) [検索](#)

または、こちらをご覧ください。⇒



目次

- ・2月定例会議会の概要等…………… P.2～P.3
- ・本会議の発言から…………… P.4～P.13
- ・審議結果、議員別賛否一覧…… P.14～P.17
- ・常任委員会の活動状況…………… P.18
- ・3月緊急議会の概要、委員会構成…………… P.19
- ・議会日誌等…………… P.20

令和7年度 金沢市議会 2月定例会月議会の概要

令和7年度金沢市議会2月定例会月議会が2月10日から27日までの18日間開催されました。

◇2月10日 議案上程・提案理由説明

村山市長から、令和8年度当初予算案や「金沢もりづくりベース東浅川条例」制定案などが提案され、提案理由の説明が行われました。

◇2月18日、20日及び24日

議案上程・提案理由説明・質疑・一般質問

18日には、道路除排雪に係る経費を計上した令和7年度補正予算案が追加で提出され、市長から提案理由の説明が行われました。その後、3日間で19人の議員が質疑や一般質問を行いました。

◇2月25日 委員会審査（部門別審査）

◇2月26日 委員会審査（総括質疑・討論・採決）

令和7年度補正予算関係議案及び令和8年度当初予算関係議案の審査を行うため、各常任委員会が開催されました。

◇2月27日 討論・採決

議案に関する討論・採決が行われ、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決されました。議員提出の議会議案5件は、1件が可決、4件が否決され、陳情4件は、3件が不採択となり、1件は撤回が許可されました。

市長の施政方針（要旨）

◇都心軸の再興

日本銀行金沢支店跡地について、跡地を取得し、地下金庫室の活用や金沢21世紀美術館の仮移転に対応するため、改修工事を前倒す。都ホテル跡地について、県と連携しながら協議を加速させるほか、片町四番組海側地区の実施設などを支援するとともに、片町四番組山側地区、武蔵ヶ辻地区においても民間開発が進展するよう、市として積極的に関わっていく。

◇子育て環境の充実

本年4月に開所する森本いろは保育所に新たな子育て拠点「ぼかぼかの森」を併設し、親同士の情報交換や子育てに関する相談等に対応する。保護者負担軽減のため、4月から市立保育所における主食の提供及び小学校給食の無償化を開始する。日本郵便金沢有松社宅跡地への三馬小学校の移転新築に向け、実施設計に着手するほか、四十万小学校、西小学校の長寿命化に向けた大規模改良工事を推進する。

◇文化の振興

金沢市民芸術村について、老朽化した既存施設の改修のほか、多彩な活動や交流ができる新たな

拠点施設の整備に向け、基本設計に着手する。泉鏡花記念館と旧菓子文化会館について、木の文化都市・金沢を象徴し、泉鏡花を育んだまちへといざなう文化交流拠点施設として一体的に再整備するため、基本計画の策定に取りかかる。

◇地域経済の活性化

若年労働者の人材確保に向けた賃金の引上げや、AI・DXの導入に取り組む中小企業の支援制度を創設する。新たな工業団地の整備に向け、新年度、事業収支や周辺環境などを調べる適地調査を実施し、有識者等で構成する企業立地等促進委員会の議論等との整合を図りながら、年内をめどに整備地区を決定する。

◇災害に強いまちづくり

災害時の避難所となる小中学校体育館への空調設備の導入について、令和9年度からの3か年での整備を目指し、事業者選定などの手続を進める。旧材木町小学校の跡地では、防災機能を有する広場の整備に向けた実施設計に取り組むほか、災害時におけるトイレ環境の充実に向け、避難所におけるマンホールトイレの整備を前倒すとともに、給水タンク等を備えたトイレカーを導入する。

令和8年度 金沢市予算概要

	令和8年度	令和7年度	増減率
一般会計	2,078億円	2,049億円	1.4%
特別会計 ^(※1)	996億7,379万4千円	982億2,523万2千円	1.5%
企業会計 ^(※2)	678億3,389万円	668億9,919万2千円	1.4%
合計	3,753億768万4千円	3,700億2,442万4千円	1.4%

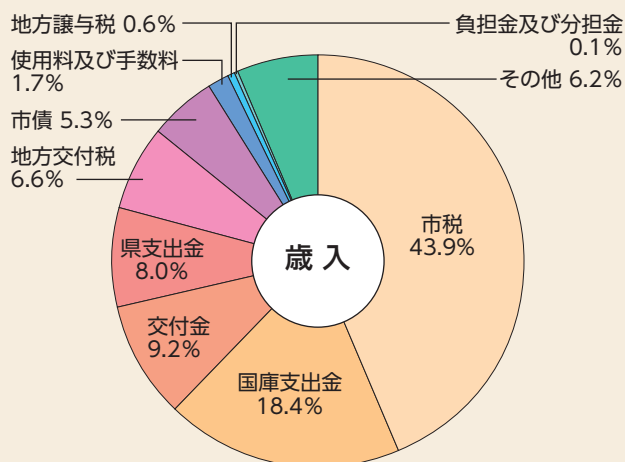
(※1) 国民健康保険費、後期高齢者医療費、介護保険費、市営地方競馬事業費など8会計の合計

(※2) 水道事業、病院事業、中央卸売市場事業など6企業会計の合計

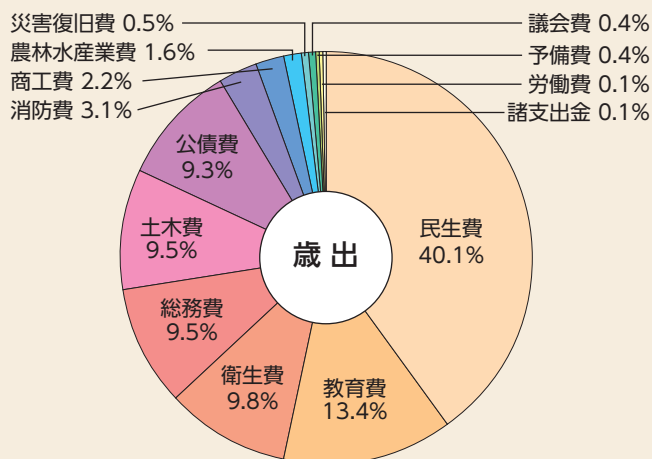
令和8年度当初予算は、人件費や扶助費などの義務的経費のほか、継続事業などを主体とする「骨格予算」となっています。予算規模は、一般会計と特別会計、企業会計を合わせた全会計で3,753億円、前年度より1.4%の増となっています。

令和8年度一般会計予算 2,078億円

歳入	市 税	912億7,803万円
	地方譲与税	13億 600万円
	交付金	190億7,800万円
	地方交付税	137億円
	分担金及び負担金	2億9,605万1千円
	使用料及び手数料	34億3,475万8千円
	国庫支出金	382億6,762万8千円
	県支出金	166億3,683万9千円
	市 債	109億5,460万円
そ の 他	128億4,809万4千円	



歳出	議会費	9億 637万5千円
	総務費	197億2,939万2千円
	民生費	833億9,016万2千円
	衛生費	203億8,975万3千円
	労働費	2億7,233万9千円
	農林水産業費	32億7,965万1千円
	商工費	46億2,769万4千円
	土木費	196億4,822万8千円
	消防費	64億1,667万円
	教育費	277億9,863万4千円
	災害復旧費	9億5,495万8千円
	公債費	193億5,674万3千円
	諸支出金	3億 940万1千円
	予備費	7億2,000万円





本会議の 発言から

2月18日(水)、20日(金)、24日(火)にかけて、質疑や一般質問を行いました。

2月18日(水)

- ・高村 佳伸 議員 (自民党) P. 4
- ・栗森 慨 議員 (みらい金沢) P. 5
- ・稲端 明浩 議員 (公明党) P. 5
- ・玉野 道 議員 (創生かなざわ) P. 6
- ・森尾 嘉昭 議員 (日本共産党) P. 6

2月20日(金)

- ・上田 雅大 議員 (自民党) P. 7
- ・川島 美和 議員 (みらい金沢) P. 7
- ・山本ひかる 議員 (公明党) P. 8
- ・熊野 盛夫 議員 (創生かなざわ) P. 8
- ・山下 明希 議員 (日本共産党) P. 9
- ・坂本 順子 議員 (みらい金沢) P. 9
- ・道上 周太 議員 (自民党) P.10

2月24日(火)

- ・大西 克利 議員 (自民党) P.10
- ・黒口啓一郎 議員 (みらい金沢) P.11
- ・高務 淳弘 議員 (創生かなざわ) P.11
- ・新谷 博範 議員 (みらい金沢) P.12
- ・広田 美代 議員 (日本共産党) P.12
- ・森 一敏 議員 (みらい金沢) P.13
- ・下沢 広伸 議員 (自民党) P.13

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿をもとにしています。

※会派名は、発言時における所属会派名を記載しています。



自由民主党金沢市議員会
高村 佳伸 議員



金沢市立病院再整備について

問 金沢市立病院再整備について、平和町公園と隣接する商業ビルを含めても、現病院より敷地面積は狭い。移転先について、今も大桑町を望む声が根強くあるが、今後の社会状況の変化によっては、建設予定地の抜本的な再検討を行う必要があるのではないか。

答 病院の移転先について、大桑町会や生産協働組合から移転用地を提供する旨の言葉ももらい、大変ありがたいと思っている。医療を取り巻く環境が厳しさを増していることは認識しており、石川中央医療圏の地域医療構想の議論を注視していく。(市長)

日本銀行金沢支店跡地について

問 日本銀行金沢支店跡地周辺には銀行や飲食店が存在し、金沢東急ホテルは築40年が経過している。周辺場所を含めた広域的な開発や、都市内交通の観点から、バスターミナル機能も必要と考えるが、本格整備に向けた市長の思いを聞く。

答 「都心回帰の象徴」となる場所にしたいと考えており、郊外からまちへの玄関口として再生し、例えば、非日常を体感できる特別感なども意識しながら、市民が求める機能を集約した施設を考えていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 金沢市長選挙
- 2 新年度予算
- 3 都心軸における重要課題
- 4 地方創生
- 5 中央卸売市場の再整備
- 6 金沢市立病院再整備



みらい金沢
栗森 慨 議員



学校給食費の中学校での無償化について

問 県内自治体で中学校給食費が無償化されていないのは本市と野々市市のみであるが、義務教育期間の中で、自治体ごとに対応が分かれていることに戸惑いの声が聞こえる。中学校給食費の無償化の今後の見通しについて、見解を聞く。

答 無償化に当たっては恒常的に多額の財源が必要となるが、未来を担う次世代への投資として子育て世帯のさらなる負担軽減策は必要と考えており、保護者の経済負担が相対的に大きくなる中学校にかかる給食費の無償化について、できるだけ早期の実施に向け検討を進めていきたい。実施時期は、令和9年度を一つのめどと捉えている。(市長)

子どもの医療費助成制度の拡充について

問 18歳までの全ての子どもが制度の対象となっていないのは石川県内で金沢市のみだが、今般、市長の後援会が発行するリーフレットの中でこれまでの方針を一転し、18歳までの全ての子どもを医療費無償化の対象にすると示した。助成制度の拡充に向けた具体的なスケジュールと運用開始の見込みを聞く。

答 昨今の物価高騰の影響で子育て世帯を取り巻く環境は一段と厳しさを増しており、石川県が子どもの医療費助成の対象年齢を令和9年度から拡大し、市町との間で協議する方針を示した。県との協議を踏まえ判断することになるが、現在の経済状況を鑑みると、可能な限り早期の実現が望ましいと思っている。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 令和8年度当初予算について
- 2 スマートフォン所持・使用を前提とした社会の行政サービス
- 3 子どもの医療費助成の拡充



公明党金沢市議員会
稲端 明浩 議員



新しい工業団地における区割りや生産性の向上について

問 新しい工業団地の方向性として、1区画の面積の見直しや、製造業以外の関連する業種の企業が同じ工業団地に入り、企業連携を深めることで、生産性の向上につなげることを検討できないか。

答 新たな工業団地の区割りについては、これまでも良好な工業団地を形成する観点から、区画面積の下限を定めながらも、小規模な区画を必要とする中小企業に配慮してきた。また、同一の工業団地内に製造業だけでなく流通業務施設を設置する運輸・卸売業が立地することで、人件費や運送費等の削減につながる企業連携も生まれやすく、分譲対象業種については、こうした視点も十分に考慮していきたい。(市長)

県内大学生の地元定着について

問 必要な採用人数を確保するためには、学生の県外流出を少なくすることが必要だと考えるが、人材確保の取組の所見を聞く。

答 県内の大学生や高校生の地元就職を促進するため、金沢テクノパークの進出企業と連携した工場見学や若手技術者との交流会が好評なことから、明年度はほかの工業団地にも拡大する。また、企業の採用担当者と大学等の就職支援担当者との情報交換会や、ものづくり企業による中学生を対象とした出前授業の開催等を通じて、地元企業への理解を深めるとともに、工業系の高校生に中小企業の魅力を伝える機会を設けることも検討しており、人手不足に悩む中小企業の人材確保につなげていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 未来共創計画について
- 2 令和8年度当初予算について
- 3 障害者就労について
- 4 市民相談から 訪問系サービスの駐車場確保について



創生かなざわ
玉野 道 議員



今後の民間消雪と消雪管理組合について

問 民間消雪を公共性の高い生活インフラと位置づけ直し、地下水政策と一体で更新・管理・負担を再構築することが喫緊の課題であり、民間消雪装置と管理組合の在り方について聞く。

答 市管理及び民間の消雪装置の安定稼働は、本市の除雪体制の重要な部分であり、民間消雪装置の老朽化と消雪管理組合の担い手不足は大きな課題と捉えている。明年度は、管理組合当事者に加え、学識経験者、地域代表、事業者から意見をもらいながら、民間消雪装置の今後の在り方と施設の管理・運営について検討していく。(市長)

窓口DXの推進と窓口開庁時間について

問 来庁しなくても手続きが完結する「フロントヤード改革」に向けた業務プロセスの再設計や、窓口開庁時間の在り方について、どのような形で実施するのか。

答 明年度、窓口の業務プロセスを分析した上で、順次、改善していくための実践計画を策定することとしている。一方、窓口開庁時間の在り方と実施については、現在、ワーキングチームを設置し、他都市の状況や課題などについて調査研究しており、どのような形で実施することがふさわしいか、検討していきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「未来共創計画」と「新産業成長ビジョン」の改定並びに「工業団地整備可能性調査結果」の公表に関して
- 2 令和7年度重点事業の進捗状況と「地下水保全条例」に関して
- 3 基幹業務システムの標準化と「窓口DX」の推進並びに「窓口開庁時間」に関して



日本共産党金沢市議員団
森尾 嘉昭 議員



金沢駅前旧都ホテル跡地の開発事業について

問 旧都ホテル跡地に、金沢市が市民と共につくり出した高さ制限を壊した上で、市民の税金を投入し、160メートルもある官民複合ビルの建設を行うのはやめるべきだと考えるが、見解を聞く。

答 近鉄不動産に対しては、地域整備方針に沿った開発を求めており、文化都市金沢にふさわしい複合ビルにしてほしいと考えている。(市長)



都市再生緊急整備地域の指定

中学校での学校給食費無償化について

問 学校給食費無償化について、市長は県内で実施していないのは金沢市と野々市市だけと指摘されても、「実施する考えはない」と無償化実施を拒否してきた。今回、国と県が、4月からの小学校での学校給食費無償化実施のため、予算化したことを受け、本市でもようやく予算を計上した。中学校での学校給食費無償化を実施する考えはないか。

答 未来を担う次世代への投資として、中学校給食の無償化について、早期の実現に向け、検討を進めていく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 総選挙の結果と市民の暮らし、営業をめぐる深刻な状況と対策について
- 2 能登半島地震被災者の支援について
- 3 村山市政4年間を振り返って「金沢未来共創計画」に沿って、その施策について



自由民主党金沢市議員会
上田 雅大 議員



医王山スキー場について

問 令和7年8月に発生した大雨により、医王山スキー場では、崩落が発生したことに加え、経年劣化によるリフト設備の復旧が困難となったことから、今シーズンは一部コースを閉鎖した上での営業となった。全国的にスキー場の減少が続く中で、医王山スキー場の今後の在り方について、市長の考えを聞く。

答 施設が老朽化する中、本市唯一のスキー場で多くの市民に親しまれている施設であることから、施設自体は次の世代に残していきたいと考えている。
(市長)

県水の一時停止について

問 石川県の鶴来浄水場の取水口付近において、河川への油の混入が確認され、県は水道用水の供給を約4時間半にわたり一時停止した。本市内において県水のみで依存している地域が存在するという実情が明らかになったが、このような地域において、将来的に末浄水場や犀川浄水場など、本市独自の浄水施設からの水を相互に供給できる体制を構築することについて、現時点での考えを聞く。

答 危機管理の観点から県水の供給停止に備えた体制の整備について、今後検討していきたいと考えている。
(公営企業管理者)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 消防出初式について
- 2 火災予防対策について
- 3 医王山スキー場について
- 4 林道整備について
- 5 額乙丸パーク・アンド・ライドについて
- 6 額公民館について
- 7 再生可能エネルギー設備の導入について
- 8 県水一時停止について



みらい金沢
川島 美和 議員



金沢駅もてなしドーム地下広場について

問 本市は年間を通じ、伝統行事から現代アート・音楽や食に関するイベントに至るまで、非常に多彩な催しが行われるまちである。金沢駅もてなしドーム地下広場では酒・アルコール類の飲食が制限されており、残念だという声を聞いたが、ルール緩和の考えはないか。

答 飲食を伴うイベントにおいて、酒・アルコール類の飲用を望む声が多くあると承知している。今後、広場利用の促進と活性化に向けて、それぞれのイベントの開催において、安全性が十分に確保され、かつ公衆衛生上支障がなく、会場周辺の一般の通行人に支障を来さないなど、一定の条件が満たされる場合の制限の緩和について、検討していきたい。
(市長)

人と動物が幸せに暮らせるまちづくり

問 災害に備えて、動物愛護への理解が深い人や動物関連の資格を持つ人、意欲のある市民などが、避難所での飼育スペースの管理や飼い主同士の調整役を担う「ペットボランティア」の登録制度を創設すべきと考えるが、見解を聞く。

答 現時点では、避難所でのペットに関するボランティア登録制度までは考えていないが、動物愛護団体や獣医師会、ドッグトレーナー、ペット専門学校で構成する意見交換会の場において、ペットの災害時の対応についても協議していきたい。
(福祉健康局長)

【質問事項】（一括質問方式）

- 1 令和8年度当初予算案における能登被災地への支援
- 2 金沢駅もてなしドーム地下広場について
- 3 市民ニーズを大切にしたい公園づくり
- 4 人と動物が幸せに暮らせるまちづくり



公明党金沢市議員会
山本 ひかる 議員



広域避難者の健康管理とその支援について

問 県が能登半島地震と奥能登豪雨の被災者を対象に行った健康調査の現状を踏まえ、避難生活を送っている人の健康を守るため、本市ではどのような支援を行っているのか。

答 市内のみなし仮設住宅等に避難している被災者に対し、本市が実施する集団検診において特定健診やがん検診を受診できる機会を確保しているほか、保健師が電話や訪問により、健康相談を行うなど継続した支援に努めている。県が実施した健康調査において支援が必要とされた人については、状況に応じた支援窓口など必要な情報を個別に案内している。
(福祉健康局長)

デジタル分野における女性活躍について

問 起業を目指す女性がデジタルに関する知識やスキルを習得できる環境づくりについて、本市の取組を聞く。

答 リモートワークが普及したことで、時間や場所の制約を受けにくい働き方が可能となり、育児や家事と両立しながら起業に挑戦したい女性や自身のITスキルを生かしたい女性にとってビジネスの可能性が広がってきていると考えている。女性起業支援講座では、受講生にITビジネスプラザ武蔵のディレクター相談やAI・DXセミナー等を紹介しているほか、新年度にはAIの活用方法をプログラムに組み込むことにしている。
(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 広域避難者の健康管理とその支援について
- 2 RSウイルスワクチンの定期接種化について
- 3 デジタル分野における女性活躍について
- 4 本市の資源回収について
- 5 マイナ保険証の救急活用について



創生かなざわ
熊野 盛夫 議員



金沢市民芸術村の駐車場について

問 金沢市民芸術村のリニューアル基本設計について、イベントが重なり合うと駐車場が不安との声がある。周辺コインパーキング等の情報を芸術村のホームページ等で案内することはできないか、駐車場対策と併せて聞く。

答 新たな施設の整備により駐車場不足が想定される場合、ほかの文化施設の例も参考にしながら、ホームページ等における近隣駐車場への案内も含め、効果的な対策を講じていく。
(文化スポーツ局長)

田んぼダムについて

問 田んぼダムの本格実施について、特に河北潟周辺に力を入れると聞くが、具体的にどれだけの面積で、どれだけの水量を田んぼダムとして低減できると想定しているのか。

答 河北潟周辺地域の八田、大場、大浦、木越、才田の5地区を優先地区とし、原則毎年1地区ずつ生産組合等の協力を得られたところから市が調整板を設置していく。シミュレーションでは、地区内の水田230ヘクタールのうち、50%の協力があつた場合の湛水量が約4.1万立米を減少させるなど、一定の効果があることを確認した。また、優先地区以外の市内全域においても希望のある生産組合等に調整板を支給する。
(農林水産局長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 「責任ある積極財政」、消費税減税、社会保障制度改革について
- 2 金沢市民芸術村について
- 3 防災センターについて
- 4 田んぼダムについて
- 5 浸水対策調査について
- 6 中央卸売市場青果棟の移転について
- 7 議案第120号令和7年度金沢市補正予算(第10号)



日本共産党金沢市議員団
山下 明希 議員



市立病院移転整備に関する住民説明会を

問 地域住民からは、「いつ新病院が完成するのか」、「公園が別の場所で確保できるのか」、「防災拠点はどうなるのか」といった声が寄せられている。新病院開設までのスケジュールと、防災機能の代替措置を明らかにするとともに、住民説明会や懇談の機会を設けるべきだと考えるが、見解を聞く。

答 整備スケジュールについては、基本設計を令和8年度末、実施設計を令和9年度末までに策定し、その後3年間の工事期間を見込んでいる。公園の代替機能は今後の検討となるが、防災機能については地下駐車場の設計の中で考えていく。新病院の概要については、基本設計がまとまった段階で公表することを考えており、地域に周知していく。(市長)

持続可能な配食サービス事業に

問 2026年度当初予算で、配食サービス事業の委託料を1食220円へ引き上げる方針が示されたが、中核市の高槻市は委託料を1食400円とし、物価高騰の補助も行っており、石川県内で比較しても、本市の委託料は低い。安否確認に加え、栄養改善の観点からも委託料の考え方を見直し、食材費高騰分の支援を求めるが、考えを聞く。

答 本市の配食サービス事業は、安否確認に要する人件費等の経費を市が委託料として負担し、食事に係る経費を利用者の負担としている。物価高騰が続いていることから、適正な利用者負担と事業者への支援については、引き続き研究していく。(福祉健康局長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 市立病院の移転整備について
- 2 配食サービス事業について
- 3 こども誰でも通園制度について
- 4 不登校施策について
- 5 教員の逮捕について



みらい金沢
坂本 順子 議員



今後の水泳授業の在り方検討について

問 当初予算で今後の水泳授業のあり方検討費900万円を計上するに至った経緯と、構成メンバー、検討事項及びモデル校の予定を聞く。

答 近年の気候変動により、各学校では熱中症のリスクにより水泳授業を中止するケースが非常に多く見られている。プールの水質管理等に携わる教員の負担感や施設の老朽化などの課題も踏まえ、明年度持続可能な水泳授業の在り方について検討することとした。学識経験者や小中学校の校長、民間プール等の関係者などで構成する検討委員会を立ち上げ、公営や民間施設を活用した授業や、教師と専門的な指導者が一緒になって実技指導を行うなど、学校や地域の実情に応じた水泳授業の実施の在り方について、モデル校を選定し、検討していく予定である。(教育長)

孫守り休暇の導入について

問 石川県は2月定例会において、孫守り休暇の導入を発表した。本市においても、市職員を対象としたアンケート調査を実施し、制度設計に向けた検討をすべきと考えるが、見解を聞く。

答 職員アンケート調査の実施までは考えていないが、県の制度の詳細を確認した上で、職員組合の意見も聞きながら、今後研究していく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 教育について
部活動地域展開について/水泳授業について/給食費無償化について/学校施設的环境整備について/教育課程の編成について/1人1台学習用端末について
- 2 子育て支援について
産後ケアについて/孫休暇
- 3 住みやすい金沢市について
本市の退職者への支援について/カラス対策について



自由民主党金沢市議員会
道上 周太 議員



こども医療費助成の拡大について

問 こども医療費助成の拡大、そして原則無償化を掲げた市長の決意と、その政策に込めた思いについて聞く。また、県の支援拡充との関係を踏まえ、本市としてどのようなスケジュール感と財源設計で進めていくのか。

答 さらなる子育て世帯の負担軽減策が必要と捉えて、施政方針で子育て支援医療費助成の対象年齢拡大について言及した。県との協議も踏まえて、実施時期を判断することになるが、可能な限り早期の実施が望ましいと思っている。(市長)

歩道除雪について

問 歩行空間確保のため、どのような判断基準の下で歩道除雪を実施するのか。特に通学路の安全確保をどのように位置づけているのか聞く。

答 歩行者の多い歩道 68 か所を除雪しており、おおむね 10センチメートル以上の積雪で実施している。大雪時における通学路の安全確保について、教育委員会や地元関係者の意見を聞きながら、対応策を検討していく。(土木局長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 こども施策、少子化対策
小学校給食費の無償化について/学校給食の質の維持について/中学校の給食費無償化について/こども医療費助成の拡大について/不妊治療費助成について/いしかわ中央子育てアプリと子育て応援マップについて/政策における市長の思いについて
- 2 中高生の居場所づくり
「かなざわユースセンター」の現状について/出張ユースセンターについて/ユースワーカーの育成について/こども、若者の第3の居場所づくりについて
- 3 通学路のグリーンベルト及び横断歩道のグリーン化
設置状況と整備について/除雪対応について/歩道除雪について
- 4 木の文化都市・金沢と次世代を育むまちづくり
金沢もりづくりベース東浅川内の「木育ルーム」について/誕生祝い品「にじいろうめ」について/木の文化都市と次世代育成について



自由民主党金沢市議員会
大西 克利 議員



公共交通の課題について

問 公共交通の改善に向け、金沢市がどの程度主体的に関わり、事業者との連携を強めようとしているのか聞く。

答 最大の課題である運転士の確保については、女性や首都圏からの採用のほか、定年後も勤務しやすい勤務体系の創設の検討が進められていると聞いている。公共交通の利便性の向上を図るべく、交通事業者との連携を一層密にしながら、なし得る最善を尽くしていく。(市長)

子どもの医療費の助成について

問 子ども医療費助成制度の改善に対する取組と、子育て世帯が将来にわたって安心して暮らし続けられる金沢市の実現に向けた市長の思いを聞く。

答 国の補正予算で物価高騰対策が講じられたことを踏まえ、さらなる子育て世帯の負担軽減策が必要と捉え、高校生までの通院を含む医療費の原則無償化を掲げた。子どもの医療費助成の拡大については、可能な限り早期の実施が望ましいと考えている。金沢の未来を担う子どもたちの笑顔を育み、子育てしやすいまちの実現に向けて取り組んでいく。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 子どもの居場所について
- 2 金沢美術工芸大学について
- 3 公共交通について
- 4 脱炭素社会に向けた取組について
- 5 子どもの医療費助成について



みらい金沢
黒口 啓一郎 議員



大雪時における歩道除雪路線の延伸

問 雪害対策本部を設置するレベルの積雪の際は、車道の除雪後に通学路や通行者の多い歩道などを除雪することが市民の安全を守ることにつながる。歩道除雪路線の延伸を検討すべきだが、市長の考えを聞く。

答 短時間でまとまった降雪があった場合、歩道に大量の雪が堆積し、歩行者や通学児童に影響があることは承知している。通学路など歩道除雪路線の延伸を図るには、小型除雪機の操作を担うマンパワーの強化が必要であることから、教育委員会と連携するほか、地元関係者等の意見を聞きながら、対応策を検討していきたい。(市長)

中央卸売市場青果棟の移転整備

問 中央卸売市場青果棟の移転整備に関して、小売事業者への影響を踏まえた今後の対応について、金沢市青果食品商業協同組合と懇談したとのことだが、市長の受け止めと今後の本市の対応について聞く。

答 1月末に金沢市青果食品商業協同組合を訪問し、役員から青果棟の移転で市場までの距離が遠くなることや、食材の仕入れに時間を要するなどの諸課題について意見等を聞いた。市場運営において、卸・仲卸事業者に加え、小売事業者も重要な役割を担っていることは十分認識しており、引き続き、市としてでき得る施策等について、真摯かつ丁寧に協議を続けていきたい。(市長)

【質問事項】(一括質問方式)

- 1 財政
- 2 子育て支援
- 3 中央卸売市場青果棟の移転
- 4 旧新堀町小跡地活用
- 5 防災減災
- 6 アプリ活用施策
- 7 広報
- 8 EBPM



創生かなざわ
高務 淳弘 議員



働き方と少子化の課題を捉え、子どもを産み育てやすい環境づくりに向けて

問 次年度予算において、放課後児童クラブや地区児童館の運営費の充実が図られているが、今後、重点的に取り組む事項について聞く。

答 明年度予算では、開所時間延長に対する加算制度や、施設整備や建物賃借に係る補助制度により、児童クラブの設置数や受入れ定員の拡大を図るほか、新たに物価高騰の影響を踏まえ、運営委託料の交付基準単価を引き上げるなど、児童クラブの安定運営に意を用いた。小学校就学後も安心して子どもを預けられる環境が重要であり、地域偏在の解消と、長期休業期間の受入れ体制の充実など、仕事と育児の両立を支援し、全ての子どもが放課後を安全・安心に過ごせるよう取り組んでいく。(市長)

都ホテル跡地開発における住民説明の在り方について

問 住民説明会の対象者について、近隣住民のみではなく、近隣商店街、交通事業者など、影響を受ける関係者も含めた説明会の開催に対する見解を聞く。

答 説明会の対象者などの決定に当たっては、事業計画案の内容が周辺環境に及ぼす影響を考慮する必要があることから、近鉄不動産との協議を進める中で、説明会の実施方法も含め協議・検討していく。(市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 働き方と少子化の課題を捉え、子どもを産み育てやすい環境づくりに向けて
- 2 観光誘客と海外の富裕層による投資目的の不動産購入について
- 3 雪害対策について
- 4 住民説明の在り方について
- 5 給食無償化と給食の質の担保



みらい金沢
新谷 博範 議員



かなざわユースセンターについて

問 出張型のかなざわユースセンターは、図書館や中学校など身近な施設で実施することのだが、高校生の参加を含めると、定時的でかつ固定された場所が必要である。かなざわユースセンターの将来像について聞く。

答 中高生の身近な場所で定時的にユースセンターが開かれていることは望ましいが、人材確保の問題もあり、まずはユースセンターを体験し、知ってもらうために出張ユースセンターを実施することとした。将来的には、かなざわユースセンターのような若者の居場所が複数存在することが必要だと考えている。 (市長)

夢ある公園再生・活用事業について

問 今後の夢ある公園再生・活用事業は、金沢市内全ての公園に対する管理運営方法と、地域からの再生・活用案の公募を含めた地域からの公園再生の機会をつくるべきと考えるが、見解を聞く。

答 公園愛護団体との連携強化など、地域主体の管理運営手法や、再生・活用策の公募など、提案型の整備手法の在り方を検討していきたい。 (市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 かなざわユースセンター事業費
- 2 児童館と公民館の運営
- 3 市内消防団の統廃合
- 4 市立保育所主食提供費と市立保育所の整理統合について
- 5 夢ある公園再生・活用事業費
- 6 広場公園整備事業費
- 7 新たな工業団地整備検討調査費
- 8 公共インフラ包括的民間委託モデル事業費
- 9 街路新設改良費(泉野々市線)



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員



歩道も含めた除排雪路線の拡充について

問 金沢市は市道の除雪割合が4割だが、消融雪路線を除く純粋な機械除雪路線は3割である。他都市のように職員体制や業者への委託費用等を拡充すれば除雪路線を拡充できるはずであり、歩道も含めた除雪路線拡充について市長の姿勢を聞く。さらに、どうしたら除雪路線に指定されるのか併せ聞く。

答 本市は戦災に遭わず、車社会前提のまち並みではないため、他都市と比較できない。業者の掘り起こし等に努めているが、除雪路線を一気に拡大することは難しい。GPSでの除雪作業の迅速化と効率化で体制強化を図っている。 (市長)

除雪路線の指定は、町会からの要望に基づき委託業者の確保や現地の調整等総合的に検討し、毎年10月の市除雪対策会議で決定する。

(土木局長)

金沢方式における材木消防分団の機械器具置場建設事業について

問 材木消防分団機械器具置場建設事業が工事費等の高騰で設計からやり直しとなった。市の事業であれば補正予算で増額できるが、金沢方式であるためにこのような事態を招いたことについて、市長の受け止めと今後の対応を聞く。

答 非常に残念であり、市として真摯に協議しできる限り支援したい。金沢方式については意義があり負担の見直しを行ったところだが、事業主体の在り方について、消防団や町会連合会等の意見を聞き、研究課題とする。 (市長)

【質問事項】(一問一答方式)

- 1 除排雪について
- 2 金沢スタジアムについて
- 3 国民健康保険料について
- 4 金沢方式について



みらい金沢
森 一敏 議員



生活保護費減額に対する追加給付等について

問 最終補正予算案に最高裁判決を受けた生活保護費減額に対する追加給付費 4 億 720 万円が計上されたが、額の構成及び積算根拠、本市の負担額の取扱いについて聞く。

答 追加給付費 4 億 720 万円の内訳は、扶助費 4 億円と事務費 720 万円となっており、扶助費については、1 世帯当たりおおむね 1 万円から 10 万円、対象世帯は約 8,000 世帯と見込んでいる。扶助費の 4 分の 1 が市の負担となるが、その額は普通交付税の算定に反映されることとなる。なお、事務費については、全額が国の負担となる。
(福祉健康局長)

水田活用型流域対策強化事業費について

問 流域治水の一環として、田んぼダムの取組を本格化させる事業費が計上されたが、事業内容とモデル事業の成果、本格実施の前提となる営農者の同意や共通理解がどのように進んだか併せて聞く。

答 今年度の試行を踏まえ、田んぼダムが有効に機能することを確認したことを受け、八田地区、大場地区、大浦地区、木越地区及び才田地区の 5 つのエリアを優先地区とし、次年度から 5 か年計画で事業を実施する。毎年 1 地区ずつ生産組合等の協力を得られたところから、市が調整板を設置する。また、優先地区以外の市内全域においても、田んぼダムに取り組む希望のある生産組合等を対象に調整板を支給する。
(農林水産局長)

【質問事項】 (一問一答方式)

- 1 当初予算の概要について
- 2 補正、当初予算における歳出の幾つかについて
- 3 教員の業務量管理・健康確保措置実施計画について
- 4 精神障害者福祉医療助成制度の手帳 2 級所持者への適用拡大について
- 5 市民のつばやきから クーリングシェルターの拡充と給水スポットの設置についての提案



自由民主党金沢市議員会
下沢 広伸 議員



能登半島地震からの復旧・復興について

問 震災対応の当初予算に込めた市長の思いと、液状化で被害を受けた栗崎地区等で自力再建が困難な高齢者等がいる中、具体的な復興支援を考える時期に来ていると思うが、所見を聞く。

答 令和 8 年度予算では、地下水位低下工法による本格復旧工事に着手し、道路整備、水道の耐震化のほか、地籍再調査を前倒すなど、早期の復旧工事に努めていく。また、被災地区復旧推進室を増員し、現地のものづくり会館へ移転することで、栗崎地区への支援体制の強化を図るとともに、支援金等の各種支援制度を分かりやすく説明するなど、被災者一人一人の状況にあった住宅再建を後押しする。
(市長)

農業政策における農業所得と施設更新について

問 夏季の高温化や物価高騰が続く中、農業所得の確保に向けた対応と、農業機械や施設の更新に対する支援など、個々の生産者の要望に沿った支援がなされているかを聞く。

答 これまでも高性能機械による省力化や高温化等に対応する種苗の選定を行っており、今後はインフルエンサーによる魅力発信や加工業者とのタイアップによる販路開拓など、消費拡大に向けた取組を行うとともに、今般策定した金沢の農業と森づくりプラン 2030 の基本方針である多様な担い手の育成・稼働力の向上・未来へつなぐ農村づくりの具現化に取り組む。生産者からの要望に対しては、経営規模に応じた支援制度を個別に助言・指導し、支援制度の周知に努めていく。
(市長)

【質問事項】 (一括質問方式)

- 1 能登半島地震からの復旧・復興について
- 2 若者に好かれるまちについて
- 3 農業政策について
- 4 公共交通利用の促進策について

令和7年度 2月定例月議会及び3月緊急議会 審議結果

■**全会一致の議案** ※審議結果は、金沢市議会ホームページからもご覧になれます。

2月定例月議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果
------	----	--------

◇市長提出（議案63件中44件）

議案第59号	令和8年度金沢市営地方競馬事業費特別会計予算	可決
議案第62号	令和8年度金沢市駐車場事業費特別会計予算	可決
議案第65号	令和8年度金沢市母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計予算	可決
議案第67号	令和8年度金沢市水道事業特別会計予算	可決
議案第69号	令和8年度金沢市病院事業特別会計予算	可決
議案第72号	令和8年度金沢市公設花き地方卸売市場事業特別会計予算	可決
議案第73号	金沢もりづくりベース東浅川条例制定について	可決
議案第75号	金沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律施行条例の一部改正について	可決
議案第77号	職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決
議案第78号	金沢市特別会計条例の一部改正について	可決
議案第80号	金沢市手数料条例の一部改正について	可決
議案第81号	金沢市公民館設置条例の一部改正について	可決
議案第82号	金沢市中央卸売市場業務条例の一部改正について	可決
議案第85号	金沢健康プラザ大手町条例の一部改正について	可決
議案第87号	金沢市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
議案第89号	金沢市自動車駐車場条例の一部改正について	可決
議案第90号	建築物の駐車施設に関する条例の一部改正について	可決
議案第91号	金沢市水道給水条例の一部改正について	可決
議案第92号	金沢市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可決
議案第93号	金沢市火災予防条例の一部改正について	可決
議案第94号	金沢市体育施設（体育館等）の指定管理者の指定について	可決
議案第95号	金沢市体育施設（テニスコート等）の指定管理者の指定について	可決
議案第96号	金沢市体育施設（屋外スポーツ施設等）の指定管理者の指定について	可決
議案第98号	金沢プール及び屋内交流広場の指定管理者の指定について	可決

議案番号	件名	本会議の結果
議案第99号	金沢市老人福祉センターの指定管理者の指定について	可決
議案第100号	金沢市障害者高齢者体育館の指定管理者の指定について	可決
議案第101号	包括外部監査契約の締結について	可決
議案第102号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	可決
議案第104号	令和7年度金沢市営地方競馬事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第105号	令和7年度金沢市市街地再開発事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第107号	令和7年度金沢市住宅団地建設事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第108号	令和7年度金沢市駐車場事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第109号	令和7年度金沢市国民健康保険費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第110号	令和7年度金沢市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第111号	令和7年度金沢市介護保険費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第112号	令和7年度金沢市水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第113号	令和7年度金沢市病院事業特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第114号	令和7年度金沢市中央卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第115号	令和7年度金沢市下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第116号	令和7年度金沢市公設花き地方卸売市場事業特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第117号	「工事請負契約の締結について」の一部変更について（大浦千木町線千田高架橋新設工事（海側上部工））	可決
議案第118号	市道の路線認定について	可決
議案第119号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	可決
議案第120号	令和7年度金沢市一般会計補正予算（第10号）	可決

◇議員提出（議案5件中1件）

議会議案第38号	重度障害者の地域生活を支える制度の充実を求める意見書	可決
----------	----------------------------	----

◇陳情（4件中1件）

陳情第29号	民生委員推薦準備委員会における選任プロセスの適正化および説明責任の履行に関する陳情書	撤回許可
--------	--	------

3月緊急議会の議案

議案番号	件名	本会議の結果
------	----	--------

◇議員提出（議案1件）

議会議案第39号	中東情勢の早期沈静化と平和的解決等を求める決議	可決
----------	-------------------------	----

常任委員会の活動状況

金沢市議会では5つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	1月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・第3回犀川周辺エリア魅力向上整備基本計画検討委員会の開催結果について ・金沢市DXアクションプラン2.0の策定について ・スマートフォンアプリ「かなざわデジタル市民パスポート かなパス」の導入について
	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本銀行金沢支店跡地の先行利活用改修設計の概要について ・第3期金沢市中期人事計画について ・令和8年度地方税制改正（案）の概要について
経済環境常任委員会	1月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年能登半島地震支援及び原油価格高騰対策に係る緊急経営安定特別資金の対象期間の延長について ・観光地ライブカメラの設置について ・金沢競馬場の「大雨災害時における競走馬の避難を含めた安全確保計画」策定について
	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・「金沢市持続可能な観光振興推進計画 2026」の策定について ・金沢市中央卸売市場再整備基本設計業務の概要について ・まちなかカラス総合対策 調査結果等（概要）
市民福祉常任委員会	1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・市営墓地のあり方に関するアンケート結果について ・サウナ施設に対する緊急パトロールの実施について ・金沢市立病院移転整備工事の基本設計者決定について
	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢らしい文化的処方活用検討会からの提言について ・金沢市による障害者総合支援法に基づく行政処分に係る対応について ・令和8年度保育所・認定こども園の利用調整結果（2次受付分）について
建設企業常任委員会	1月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・第48回 金沢都市美文化賞・表彰式について ・金沢スタジアムの利用再開について ・金沢市水害ハザードマップの改訂・公表について
	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・金沢市景観総合計画改定の骨子案にかかる意見公募（パブリックコメント）について ・融雪期における土砂災害警戒パトロールの実施について ・県水供給停止に伴う企業局の対応について
文教消防常任委員会	1月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・「金沢市営陸上競技場会場100周年記念イベント」の開催について ・民間事業者との災害時協力協定の締結について ・「いしかわ救急安心センター事業（#7119）」の運用開始について
	2月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・旧森紙店改修整備に係る実施設計について ・「金沢市立工業高等学校ものづくり教育コンソーシアム」の活動について ・「金沢市宇宙教育推進計画2021」の中間見直しについて

令和7年度金沢市議会3月緊急議会の概要

令和7年度金沢市議会3月緊急議会が3月18日に開催され、議員提出の議会議案1件は全会一致で可決されました。各常任委員会と議会運営委員会の改組が行われるとともに、3特別委員会が設置されました。

【副議長の選出】

小間井大祐副議長の辞職に伴い、副議長選挙が行われ、新たに中川俊一副議長が選出されました。

◎副議長選挙の結果

中川俊一議員 35票 広田美代議員 3票

令和8年度委員会構成

3月緊急議会において、令和8年度の委員会構成が決まりました。

常任委員会

総務常任委員会（定数8）

委員長：下沢 広伸
副委員長：坂 秀明
委員：高務 淳弘 柿本 章博 前 誠一
森尾 嘉昭 森 一敏 野本 正人

経済環境常任委員会（定数7）

委員長：上田 雅大
副委員長：山本ひかる
委員：黒口啓一郎 小間井大祐 栗森 慨
久保 洋子 横越 徹

市民福祉常任委員会（定数8）

委員長：稲端 明浩
副委員長：宇冢 裕基
委員：川島 美和 金丸奈緒美 山下 明希
坂本 泰広 麦田 徹 玉野 道

建設企業常任委員会（定数7）

委員長：新谷 博範
副委員長：大西 克利
委員：喜成 清恵 中川 俊一 高 誠
清水 邦彦 高村 佳伸

文教消防常任委員会（定数8）

委員長：北 幸裁
副委員長：道上 周太
委員：荒井 一郎 坂本 順子 広田 美代
熊野 盛夫 源野 和清 福田 太郎

議会運営委員会（定数12、欠員2）

委員長：小間井大祐
副委員長：森 一敏
委員：稲端 明浩 北 幸裁 上田 雅大
坂本 泰広 下沢 広伸 広田 美代
栗森 慨 野本 正人

特別委員会

総合治水対策特別委員会（定数10）

委員長：源野 和清
副委員長：道上 周太
委員：坂本 泰広 高 誠 下沢 広伸
玉野 道 栗森 慨 森尾 嘉昭
森 一敏 横越 徹

観光政策特別委員会（定数10）

委員長：久保 洋子
副委員長：柿本 章博
委員：川島 美和 高務 淳弘 山下 明希
稲端 明浩 小間井大祐 新谷 博範
野本 正人 福田 太郎

学びの環境特別委員会（定数10）

委員長：麦田 徹
副委員長：坂本 順子
委員：荒井 一郎 宇冢 裕基 坂 秀明
金丸奈緒美 喜成 清恵 北 幸裁
清水 邦彦 高村 佳伸

議会広報委員会（定数6）

委員長：上田 雅大
副委員長：黒口啓一郎
委員：山本ひかる 大西 克利 広田 美代
熊野 盛夫

